

今後の予定

高校1年生

- 12/5(月)~12/9(金) 短縮授業
- 12/15(木) GTEC
- 12/22(木) 保護者会
- 12/23(金) 2学期終業式

高校2年生

- 12/5(月)~12/9(金) 短縮授業
- 12/14(水) 志望校決定 WS
- 12/15(木) GTEC
- 12/22(木) 保護者会
- 12/23(金) 2学期終業式

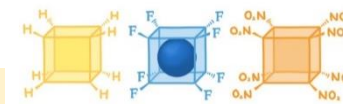
高校3年生

- 12/5(月)~12/9(金) 短縮授業
- 12/7(水) 絵馬贈呈式
- 12/14(水) 共テ直前集会
- 12/15(木) GTEC
- 12/22(木) 保護者会
- 12/23(金) 2学期終業式

関西Aコース1日目

6:00 那覇空港 10:00 関西空港 11:30 甲南大学 19:00 講演会

大学訪問① 甲南大学 理学部 茶山 健二 先生



分離化学について

混ざった液体を水と油のように分離することを世界の第一線で研究している 茶山健二先生 の講演を受講しました。この分離化学分野の研究が進めば 現在 **社会問題になっている核廃棄物の処理問題**に 一石を投じることが出来るとのこと。核廃棄物の処理の際に、まだ発電する力を持っている材料が残っているにも関わらず、その分別する技術がない為、全捨てをしている状態。分離化学の研究を進めて、無駄のない資源の活用を模索することを提案したいと話されていました。



キャリア講演会 守屋 雄夫 先生

一般社団法人ディクトフォース

進学エンカレッジ推進事業_高1・2生

県内の高校生が県外志向を強く持つことを狙いとした、教育委員会主催の生徒向け県外研修、進学エンカレッジ事業に興南生 29 名（高 1 生 13 人、高 2 生 16 人）がお世話になりました。プログラムは、2泊3日で3大学1企業訪問を行い、「大学にどんな学びがあるのか?」「大学生生活って?」「働かってなに?」「社会に求められているかって何?」など高校生なら知って

おきたいことを現地で交流を通して実際に学ぶことができる内容になっています。関東や関西の優秀な大学や企業の人達と交流できる機会を頂けて、参加した生徒達は大変満足した様子でした。

では、そんな進学エンカレッジの関西Aコースの3日間をご紹介します



前職はキューピー(株)。食卓に並ぶマヨネーズやドレッシングの商品開発を行っていき、スーパーエリート守屋先生が、現在の日本食品企業事情と会社が商品を開発するために必要とする社会人像について 熱く教えて頂きました。

「日本にある 食品企業の利益の半分以上が 海外で生み出したものであることを知っているかな? キューピーも 海外での売り上げがメインになっているんだよ。今後は より加速して海外でのビジネスがメインになるだろう。よって、

70歳頃まで働くことになるであろう君達は、海外の人と働くことは避けられないということだね。ところで君は 英語の勉強を頑張っているかな?」

このように 社会背景と紐づけて、社会で必要とされる人材を 詳細に伝えてくれました。それだけでなく、今も そしてこれからも学ぶことの大切さと尊さを トップランナーとして戦ってきた守屋先生が 丁寧に教えてくれた講演会でした。



関西Aコース2日目

8:50 立命館大学 14:30 株式会社クボタ 19:00 県出身大学生と交流

大学訪問② 立命館大学 スポーツ健康科学部 山浦 一保 先生

「チームを強くする条件は？効率的なリーダーシップとは？」

企業向けに講演会を行うこともある 山浦先生の授業は、非常にわかりやすく とても活気のある授業でした。「強いリーダーシップって何？ 組織を動かすときって何が必要なの？マネジメントって何？」など。大学の授業って社会に出たときに為になる具体的なことを学ぶ場であることを体感できた様子でした。

「チームを強くするために 1 番効率的な方法は、皆が納得できる共通目標をもち、その目標達成に向けて役割や責任を 1 人ひとりに与えること」と仰っていましたよ！
理論的に話してくださり、非常に納得感のある授業でした。



企業訪問① 株式会社 クボタ

日本トップの農業機械メーカー Kubota さんも先ほどの食品業界と同様に 海外での売り上げが軸になっている。その割合なんと **7 割！**

今後も海外に向けた事業は更に増えていくと予想されているようです。ここ 10 年の間で著しくグローバル化が進んでいる事から、

「自分に何が必要なのか？を深く考えさせられた」と参加した生徒が話していました。

Kubota の理念は「**社会問題**」になっている世界の **食料不足** 解決と環境保全を目指すこと。その為に農業担い手が少なくなっている現状を AI やロボット農作機械を開発し続けていく」。1 つの企業が社会問題に真っ向から挑戦し続ける姿勢に感動してる生徒もいました。

For Earth, For Life
Kubota



県出身大学生との交流

京都大学、大阪公立、立命館、神戸大学、近畿大など様々な大学から参加してもらいました。大学生活やバイト、留学や授業の楽しさなど、ワクワクする話から高 1 のとき、高 2 のときはどれくらい勉強したか？など聞けば聞くほど高校生たちは

「今の自分、全然足りない。」と思ったことでしょう。

また勉強の仕方や、苦手教科の克服の仕方など、様々な質問を投げかけていました。とても充実していたと話されていました。



関西Aコース3日目

8:50 神戸大学 14:30 伊丹空港 17:05 那覇空港

大学訪問③ 神戸大学国際文化研究科 小松原 哲太 先生

「比喩と言語学の研究について」

普段何気なく使っている言語について研究している 小松原先生の授業を通して、1 つの分野を深く考え理論的に考える。大学では そういった深い学びをする楽しさがあることを教えてくださいました。授業後半では、ソフトバンクの CM で使用されて



いる「5G ってドラえもん？」とい

う言葉は いったいどういう意味なのか？ を論理的に考えようという授業内容でした。みんな深い学びを楽しみながら参加していましたよ。

いかがだったでしょうか？

この他にも、関東コース 東北コース 九州コース など様々なプログラムが用意されており、Panasonic、京セラ や 総務省 など普段交流できない方々と交流し、様々な情報を入手できたことだと思います。

進学エンカレッジを通して、「何の為に勉強しているのか？」という答えを探すことができたのでは？と期待しています。この進学エンカレッジは 毎年開催されており、対象が高 1・高 2 向けとなっています。高校 1 年生の皆さんは、来年度 是非応募してみてください。※様々な高校からの参加があるのでお友達もできますよ！